

氏名	平野裕子	部署	看護学科	職名	准教授
研究分野	がん看護 看取り 死生観				
学位	修士（人間科学）				
学歴	東邦大学医療短期大学看護学科、東邦大学医療短期大学専攻科地域看護学専攻、東洋英和女学院大学大学院人間科学研究科人間科学専攻（死生学）				
経歴	2003年7月埼玉県立大学短期大学部助手、2006年埼玉県立大学助教、2012年同大学講師、2018年同大准教授				
所属学会（役職）	日本がん看護学会、日本看護研究学会、日本臨床死生学会、日本死の臨床研究会(世話人、編集委員)、日本歯科衛生教育学会、埼玉県立大学保健医療福祉学会（編集委員）、日本看護科学学会、日本健康医学会				

【2022年度実績】

1. 研究業績						
(1) 著作						
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数	著者、編者名	発行等年月
1	トリ先生のがんの痛みと症状緩和&ケア ビジュアルレッスン Lesson6 4 “そのとき”看護師ができること～エンゼルケア～	共著	あり	メディカ出版；P.240	中村 陽一編 平野裕子	2022.11
(2) 論文						
	論文の名称	単・共	査読	IF対象誌	雑誌名、巻（号）、開始-終了ページ	著者、編者名
1	該当なし					
(3) 学会発表						
	学会発表の演題	単・共	学会名、開催都市		発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	死者の結婚から考える死後供養が遺族にもたらす癒し	共同	日本臨床死生学会 東京		○佐々木祐子 和田由紀子 平野裕子	2022.7
2	Ethical Problematic Behavior in Assisting Patients Perceived by Nurses Working in long-term care units	共同	EFONS2023 TOKYO		○HIROMI AOMORI YUKI MORIKAWA YUKO HIRANO YASUKO HIRAMOTO YUKIKO YOKOO EIKO SUZUKI	2023.3
(4) その他						
	名称	単・共	発表場所等		発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	該当なし					
2. 競争的資金等の研究						
	競争的資金等の名称	研究名		研究代表者・研究分担者の別	研究期間	
1	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金（基盤研究C）	患者の死に曝され続ける中堅看護師の看取り力深化を目指した態度教育プログラムの開発		研究代表者	2021.4-2024.3	
2	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金（基盤研究C）	介護老人福祉施設における介護職員への喀痰吸引に関する技術支援プログラムの開発		研究分担者	2021.4-2024.3	
3	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金（基盤研究C）	がん患者を親に持つ子どものグリーフを支援する医療と地域の連携システムの構築		分担研究者	2017.4-2023.3	
3. 教育業績						
(1) 講義						
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）		
1	がん看護	○	8	最新の動向を踏まえがん当事者講義や若年乳がん患者事例を用いたACPなどイメージ化を図りながら看護を考えられるよう工夫した。		
2	成人看護学IV		1	近年の災害事例を基に災害急性期・亜急性期の特徴や被災者への援助について講義した。一部参加型授業となるよう工夫した。		
3	口腔機能管理論		2	ACPのグループワークを踏まえ、歯科衛生士として死にゆく患者への理解、ケア方法だけでなく態度が深まるよう事例を用いて学びを深めた。		

(2) 演習						
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要 (教育内容・方法等において工夫した点)		
1	成人看護学Ⅱ		2	感覚器のフィジカルアセスメントについて補助的に担当した。		
2	成人看護学Ⅲ		4	胃がん術後事例を想定した術後の環境整備 (術後ベッド作成、術直後の搬送時のケア) についてイメージ化を図りながら演習を行った。		
3	成人看護学Ⅴ		5	看護過程 (慢性心不全の急性増悪事例) において14名の学生を担当し、チューターとして理解促進に努めた。		
4	臨床実践看護		4	事例に基づく看護援助の一環として、おむつ交換、輸液管理 (薬液混注、静脈注射、滴下管理など) についての演習を担当した。		
(3) 実習						
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要 (教育内容・方法等において工夫した点)		
1	成人看護学実習Ⅰ		2022.5-6	学内実習を担当し、既習の周術期事例を用い、立案したケア計画に基づいた手術直後の観察が自力で遂行できるよう手技習得を支援した。		
2	成人看護学実習Ⅱ		2022.5-7	3年次生12名を対象に疾患を持つ入院中の患者の療養支援をするための看護について4日間の臨地実習指導を行った。		
3	IPW実習	○	2022.10	科目責任者会のメンバー (教員施設担当) として施設FT研修会や教員FT意見交換会の企画と評価、入間東地域を担当担当した。		
(4) 論文指導						
	対象	期間	主指導・副指導の別及び指導人数			
1	卒業論文	2022.4-2022.12	主指導	4名	副指導	名
(5) その他						
	名称	期間	概要 (教育内容・方法等において工夫した点)			
1	該当なし					
4. 社会貢献活動						
(1) 講演会、研修会、公開講座等の講師						
	講演会、研修会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ			開催年月
1	こしがや・まつぶし子ども大学	越谷市	第3回 聴診器をつかってみよう			2022.11
(2) 国、自治体、学術団体等における委員等						
	国、自治体、学術団体等の名称		委員等の名称		任期	
1	日本死の臨床研究会		編集委員		2022.4-2023.3	
2	埼玉県立大学保健医療福祉学会		編集委員		2022.4-2023.3	
3	日本看護系大学協議会		災害連携教員		2022.4-2023.3	
4	日本死の臨床研究会		世話人		2022.11-2023.3	
(3) ジャーナリズムでの発言						
	メディア等の名称		内容			年月
1	該当なし					
(4) その他						
	項目	相手方等	内容			期間
1	地域貢献活動	埼玉県	新型コロナウイルス感染症対策に係る保健所業務の応援			2021.1-2022.8
2	地域貢献活動	埼玉県立浦和南高校	高校出張講座 (最期までその人らしく生きることを支える看護)			2022.11
3	地域貢献活動	埼玉県立草加高校	高校出張講座 (最期までその人らしく生きることを支える看護)			2022.11
5.						
	項目	内容				期間
1	学生支援	看護学科3年次編入生担任				2022.4-2023.3
2	学生支援	卒業生の就職継続、再就職相談				2022.4-2023.3
3	学生支援	編入3-4年生交流会				2022.4
4	学生支援	看護学科3年生 履修モデル別交流会 (臨床看護系)				2022.11
6. 受賞 (研究、教育、社会貢献活動に関するもの)						
	受賞名	主催			受賞年月	
1	該当なし					
7. 特許の取得						
	特許名	特許番号			登録年月	
1	該当なし					

8. 特記事項	
	なし